

ホク おトク♡工場直売めぐり



UR 金沢シーサイドタウン
並木一丁目第一 **UR 1**・第二 **UR 2**
並木二丁目 **UR 3**・並木三丁目 **UR 4**・柴 **UR 5**

1970年代から造成された金沢シーサイドタウン。建築家の横文彦らが関わり、デザイン性と快適性を兼ね備えた住環境を実現した。「ずっと住み続けたい街」として進化を続けている。

13 ガトー・ド・ボワイヤージュ

市大医学部駅徒歩5分

ケーキの切り落としや季節のお菓子、300円均一商品など30種以上が並ぶアウトレットセールには長蛇の列が。毎月第4土曜日の午前10時から正午頃まで。ちょっと早起きして向かうのがベスト。

☎045(786)4400
🕒10:00～12:00
毎月第4土曜日

12 鎌倉紅谷

幸浦駅徒歩2分

2015年春、金沢区幸浦に工場が移転し、直売店がオープン。人気スイーツ「クルミッチ」の切り落とし(1,080円)は直売所だからこそ提供できる商品(一部直営店でも販売)。ゆったりできるスペースも。

☎0120(25)2187
🕒10:00～17:00
土・日・定休



11 横浜マーチャンダイジングセンター

幸浦駅徒歩5分

毎月第4土曜日に開催される「MDCアウトレットセール」(1月は28日)。毎回、近隣企業が10社以上参加し、激安セールを実施する。食品から雑貨、日用品など幅広い品ぞろえが魅力。

☎045(784)1501
🕒10:00～/毎月第4土曜日

10 文明堂横浜工場直売店

産業振興センター駅徒歩3分

毎月第1と第3の金曜・土曜はお客様感謝セールを実施。工場直売店ならではの焼きたてフワフワ「窯だしカステラ」が限定販売される(毎週火曜・金曜も有)。そのほかから焼きクッキーなども。

☎045(784)0002/🕒9:00～17:00/無休



7 南部フーズ

産業振興センター駅徒歩4分

創業以来「化学調味料・着色料無添加」にこだわる。煮豆・佃煮・惣菜製造の南部フーズ。地元・野島ののりを使った生のり佃煮や丹波黒豆をふくら煮た煮豆が人気。金沢区の農家が育てた椎茸の佃煮はご飯やお酒のお供に。

☎045(782)1001
🕒9:00～16:00/水・日・祝休



8 梅蘭 福浦食品工場

産業振興センター駅徒歩5分

中華街の名店「梅蘭」の味を工場直売価格で。中華菓子や饅頭、冷凍点心が豊富な品揃えで並ぶ。小籠包や海老蒸し餃子が人気だ。土日限定で揚げたごま団子が登場するので見逃さない。毎週土曜は特売。

☎045(353)7215
🕒10:00～17:00/水・日・定休

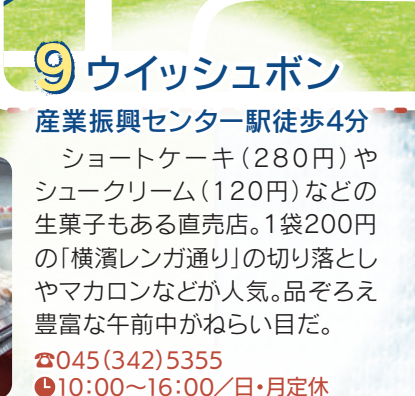


9 ウィッシュボン

産業振興センター駅徒歩4分

ショートケーキ(280円)やシュークリーム(120円)などの生菓子もある直売店。1袋200円の「横濱レンガ通り」の切り落としやマカロンなどが人気。品ぞろえ豊富な午前中がねらい目だ。

☎045(342)5355
🕒10:00～16:00/日・月・定休



日本初 ドローンの“最新”が集まるサロン

実物を見ながらドローンを「選んで」「飛ばして」「フォロー」まで受けられる日本初のサロンが登場。海上や山並み——今まで見たこともないような視点からの映像を求め、全国からドローンファンが集まる。

首都圏初のドローン専用フライト練習場には、専門スタッフが常駐。安全な利用を手取り足取り教えてくれる。毎月1回は無料体験会を実施中。

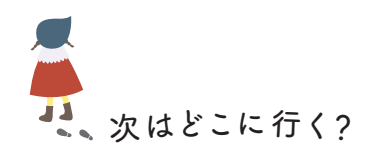
最新のテクノロジーが集まるドローンショップ。初心者講習会や練習で来場する人々の情報交換やフォローアップの場としても活用されている。



高度140mの世界!



産業振興センター駅徒歩1分
ドローンフィールド
☎090(8595)1888(火～金10:00～17:00)
🌐sekidocorp.com/drone_field
セキドDJ|横浜ベイサイド店
☎045(353)8588(火～金9:30～17:30)
写真協力:株式会社セキド



途中下車で 魅力めぐり

シーサイドラインの通学定期券が、今年4月1日(土)の発売分から値下げになる。「家計の負担を減らすことが目的のひとつ」と話すのは運賃制度を担当する高橋正紀さん。最大で30%値下げされる区間もあり、利用者の増加に期待が高まる。

シーサイドライン
通学定期、4月から値下げ
沿線の移住者増ねらう



1日約5万人の利用者のうち、通学定期券の利用者は約1,250人に留まる。「以前から課題であった運賃改定を4年前から進めてきた」と高橋さん。UR賃貸住宅を展開する都市再生機構とタッグを組み、沿線への居住者誘致に本腰を入れたようになったこともあり値下げに踏み切った。例えば南部市場駅から新杉田駅まで利用する学生は、今まで1カ月6,900円だった定期券が30%オフの4,830円になる。高橋さんは「これがきっかけで沿線に住む人が増えれば、地域の賑わいにつながるのでは」と期待する。4月以降も有効な定期券を持っている人は、新運賃の定期券を買えば旧運賃の定期券を払い戻してくれる。



した一連の作業は、現在すべて機械化されている。乾燥した海苔の破れや穴のチェックや梱包などを担当する木川さん。「新茶と同じで新海苔はやわらかで香り豊か」と話す。これからの季節に旬となる生ワカメは是非しゃぶしゃぶで味わってほしいと。冬しか食べられない「金沢の味」をお見逃しなく。

海苔作り支える仕事人

八景島沖で養殖した海苔の販売所が夕照橋の先に軒を連ねる(野島公園駅徒歩15分)。木川みどりさんは最も大きい忠彦丸の販売所で10年以上働くベテランだ。

11月末から4月上旬が海苔の最盛期。毎日数トンもの海苔を加工する。獲れたての生海苔をミンチ状に細かくした後、攪拌機に入れて不純物を取り除きながらに。さらに一帖分に並べて2時間半かけて乾燥させる。こう



新ポーズ記念グッズ、誕生

鉄道むすめ「柴口このみ」の新ポーズ誕生を記念し、新しいグッズが仲間入り。記念さつぷ、タッチ&ゴー仕様のICカードパスケース、ノート、クリアファイルの4つ。新杉田・並木中央・金沢八景駅の各窓口で手に入る。

地域支える“台所”に

「高品質・Everyday Low Price」が信条のオーケーが並木に。品質の良い商品がお得に手に入る。他店との比較が一目瞭然な「ナショナルブランド商品」は地域一番の安値を保証。並木北駅から徒歩6分。☎045(353)5655



金沢区に春を呼ぶ 南国忌

直木賞にその名を残す直木三十五を偲ぶ南国忌。毎年、直木の命日である2月24日が日曜の場合は当日、または直前の日曜に長昌寺で開催されています。直木は昭和8年の暮れ、慶珊寺裏の高台に生涯初めての自宅を建築しましたが、住んだのは数日と言われています。翌9年2月に亡くなりました。そしてこの家は平成28年7月に、解体撤去されています。長昌寺の檀家で、タレントの故ミッキー安川さんが墓参した際、崖っぷちに眠る直木のお墓を案じる記事を通

刊誌に掲載。これを見た民間団体が、昭和51年に墓参と講演会を兼ねた墓前祭を開催しました。その後、寄付を募り墓所を長昌寺裏の現在地に移転。墓前祭も直木の代表作「南国太平記」から名をとった「南国忌」として、昭和58年に第1回目の開催を迎えました。講演会にはこれまで、文化勲章受章者の永井龍男や平岩弓枝などそうそうたる面々が。未だに多くの人々が、直木を偲んで訪れます。

協力: 南国忌の会実行委員長 窪田修さん
【第35回南国忌】12月19日(日)、13:00～17:00
☎080(1040)1773(窪田さん)
【長昌寺】金沢区富岡東3-23-21
【慶珊寺】金沢区富岡東4-1-8
どちらもシーサイドライン「鳥浜駅」より徒歩14分